

【オンライン開催】千島海溝総合グループ研究集会

日時: 令和3年1月8日(金) 9:00~12:00

場所: web会議システム(zoom)によるオンライン開催

連絡担当者: 高橋浩晃(北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター)

プログラム:

09:00-09:10 総合研究Gの概要と目標(北大理高橋)

これまでの成果と今後の見通し(発表10分+質疑2分)

09:10-09:22 古津波調査(北大理西村)

09:22-09:34 海底地殻変動(北大理太田)

09:34-09:39 関連コメント: JAMSTEC飯沼

09:39-09:52 海域地震活動(北大理勝俣)

09:52-09:57 関連コメント: 東北大東

09:57-10:09 津波事前即時予測(北大理谷岡)

10:09-10:21 強震動予測(北大工高井)

10:21-10:30 休憩

10:30-10:42 液状化痕跡(道地質研廣瀬)

10:42-11:02 避難GIS解析(北大文橋本)(20分をお願いします)

11:02-11:14 津波最大リスク評価手法開発(道地質川上)

11:14-11:19 社会連携(高橋)

11:19-12:00 議論

内閣府・道庁の検討状況

課題間の具体的な連携方法、総合Gで更に必要な課題

関係機関との連携・テストフィールドの設定等

強震動浸水(時系列含)→被害想定→津波避難→復旧復興のスキーム

モニタリングデータの利活用